

パブリックコメント意見募集の結果公表

第二期帯広市障害福祉計画(素案)に対して、市民の皆様からご意見を募集しました結果について、ご意見の概要と市の考え方は下記のとおりです。ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

寄せられたご意見等について検討した結果、第二期帯広市障害福祉計画(素案)の修正は行わず原案どおりとして策定することとしました。

【意見募集結果】

案 件 名	第二期帯広市障害福祉計画(素案)		
募 集 期 間	平成21年1月13日(火)～平成21年2月13日(金)		
意見の件数 (意見提出者数)	6件(2人)		
意見の取り扱い	修正	案を修正するもの	件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	件
	参考	今後の参考とするもの	1件
	その他	意見として伺ったもの	5件
意見の受け取り	電子メール		人
	郵送		人
	ファクシミリ		2人
	直接持参		人

【意見等の内容】

市民等の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
グループホームや共同住宅の設置計画を計上すべきではないですか。	1件	<p>【その他】</p> <p>帯広市内のグループホームにつきましては、現在、211人の入所定員枠が確保されており、本障害福祉計画の目標値に掲げております230人に近い数値で推移している状況にあります。</p> <p>今後、サービス基盤の確保については、必要量を把握しながら実施していきます。</p>
グループホームの設置主体は、ボランティア団体より社会福祉法人かNPO等の設置が望ましいのではないですか。	1件	<p>【その他】</p> <p>現在、帯広市内には、ボランティア団体が設置主体となっているグループホームはありません。</p> <p>なお、設置主体の内訳については、以下のとおりとなっております(ケアホーム一体型を含む)。</p> <p>社会福祉法人： 3事業所 36名対応 NPO法人： 3事業所 127名対応 株式会社： 2事業所 40名対応 医療法人： 1事業所 8名対応</p>

<p>グループホームの設置場所については、住宅地の単独設置は理想ではありますが、問題が多いことも考えられるため、授産施設等の就業施設に隣接する事が望ましいのではないですか。</p>	<p>1件</p>	<p>【その他】 グループホームの設置場所につきましては、利便性・効率性から、授産施設等の就業施設に隣接されている場合もありますが、ノーマライゼーションの理念のもと、地域支援の重要性を考慮しつつ、総合的に検討すべき課題であると考えております。</p>
<p>既存の共同生活住宅管理のため、ケア担当者（巡回者）の配置が望ましいのではないですか。</p>	<p>1件</p>	<p>【その他】 グループホームには、サービス提供責任者のほか、利用者の総数に応じて世話人を配置し、利用者への相談その他の日常生活上の援助を行っております。</p>
<p>グループホーム・ケアホームの利用者と町内会の間で問題が発生した場合は、その運営管理者や事業者への指導をしてほしい。</p>	<p>1件</p>	<p>【その他】 グループホーム・ケアホームの利用者と町内会の間で問題が発生した場合は、帯広市にご相談ください。関係者と協議しながら解決に向け検討させていただきます。 なお、事業者に対する運営についての指導等につきましては、北海道の所管になっております。</p>
<p>地域で暮らす障害者と、その地域住民の円滑なコミュニケーションを支援することができる体制が必要ではないかと思えます。</p>	<p>1件</p>	<p>【参考】 コミュニケーションを支援する体制については、本計画の趣旨でもある「障害のある人が地域で安心して暮らすことのできる地域社会の実現」のための施策として参考とさせていただきます。</p>

【案件の最終案】

別紙のとおり